



浜松科学館  
Hamamatsu Science Museum

みらいら

サポーター会員（法人・団体）募集のご案内



浜松科学館  
Hamamatsu Science Museum

〒430-0923 浜松市中区北寺島町 256-3 TEL.053-454-0178 FAX.053-454-0184

<https://www.mirai-ra.jp/>

指定管理者（乃村工藝社・SBS プロモーション共同事業体）

# サポーター会員の募集にあたって

浜松科学館は、科学に関する知識の普及および啓発を図る社会教育施設です。青少年の「科学する心」を育む場として1986年5月1日に開館して以来、浜松市内外から多くの来館者をお迎えしてまいりました。新たな時代の要請に応えるため、2019年7月より従来の事業を一新し、DBO方式（※）による革新的な体制で学びの場の創出に努めております。

私たちは、科学を入り口として人々をつなぎ、誰もが安心して学ぶことができる地域に開かれた科学館を目指し、日々活動しております。多様な利用者それぞれに向けた科学教育のコンテンツを自ら作り上げ、交流や体験を重視した創発的な学びの場を提供するとともに、幼稚園・保育園、小学校、中学校等の校外学習の場として、次代を担う児童・生徒の学びに資しております。

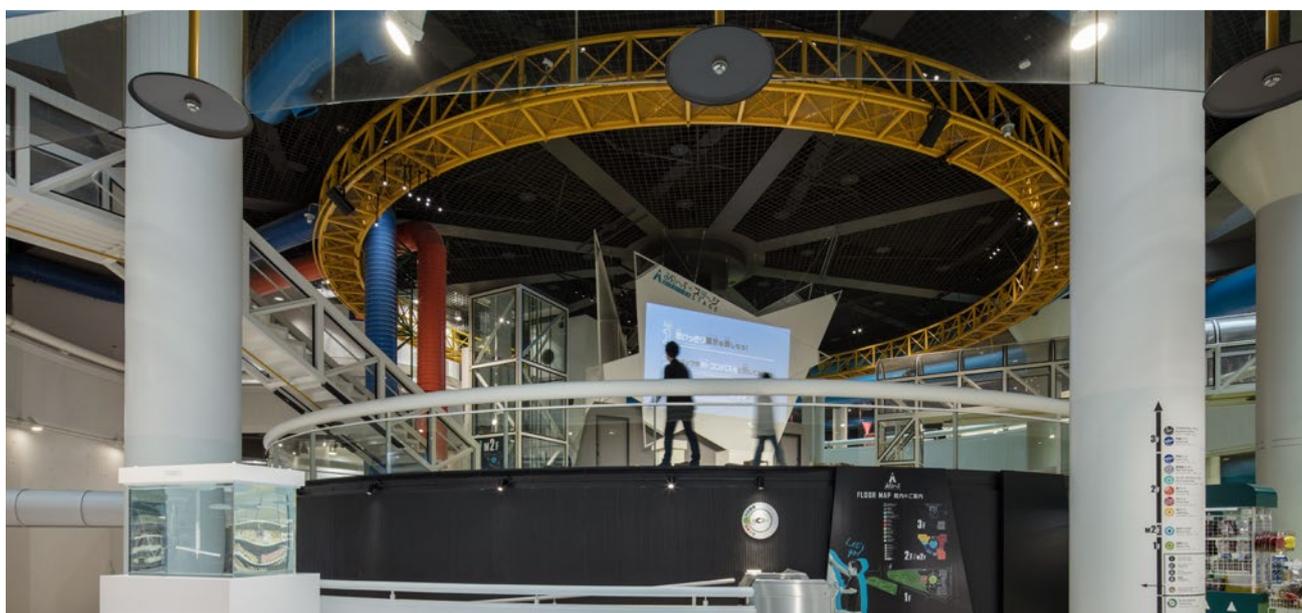
当館は、指定管理料と入館料・観覧料収入に基づき管理運営をしておりますが、子どもたちの学びを支え、新たな地域の価値を創造していくためには、より多くの皆さまのご支援とご協力が不可欠です。

このたび、法人・団体様向けのサポーター会員を募集することとなりました。当館における、さまざまな活動を継続、発展させ、地域における浜松科学館の役割を十分に果たせますよう、皆さまのご支援を、心よりお願い申し上げます。

指定管理者（乃村工藝社・SBSプロモーション共同事業体）

浜松科学館  
館長 小田木 基行

※DBO方式… Design Build Operate の略。展示を企画・設計・製作した後、運営を指定管理者が行うことで、一貫した施設価値の向上と効率化を両立させる制度。

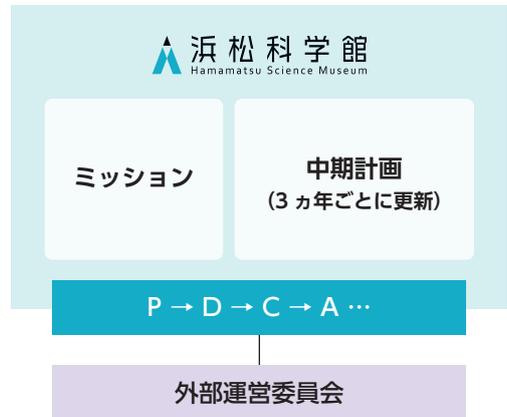


# 浜松科学館〈みらいーら〉が目指すこと

## 使命・目標

浜松科学館の指定管理者として使命・目標を定め、自己点検や外部評価に基づくPDCAマネジメントサイクルによる不断の改善に努めています。

浜松市役所と緊密に連携し、長期的な管理運営方針を策定することにより、浜松の地に根差した市民に愛される施設づくりを主要目標としています。



## 浜松科学館 第2次中期計画 (3か年 / 2022年度～2024年度)

### 使命 / ミッション

浜松科学館は、科学を入り口とした多様な文化交流を通して人々をつなぎ、地域への誇りと愛着をもとに、創造都市を牽引する科学館となることを目指します。さらに、誰もが科学を楽しみ、安心して学ぶことができ、ひとりひとりの好奇心を育む場として地域に開かれた科学館となります。

### 事業目標

事業目標 1	創発的な学びの場を構築	浜松科学館は、多様な利用者それぞれに向けた科学教育のコンテンツを自ら作り上げ、コミュニケーションを重視した創発的な学びの場を構築します。
事業目標 2	地域に開かれ、市民に愛される科学館づくり	浜松科学館は、公共施設として利用者だけではなく地域全体に開かれた場をつくり、職員が地域と積極的に関わりをもち、市民に愛される科学館となります。
事業目標 3	協働による新たな視点の提供と地域固有の価値向上	地域固有の価値を高めるために、さまざまなパートナーと協働することで浜松科学館ならではの新たな視点を提供していきます。
事業目標 4	持続可能性の向上を目指した適正なマネジメント	浜松科学館は、施設の持続可能性を向上させるため、設備やコンテンツ、人的資源を適正にマネジメントし、独立性の高い経営を行います。

# 主要事業

## 常設展

約 100 点の常設展示により様々な体験をする中で、科学の楽しさや探究心、新たな発見を得られる喜びを誘発します。浜松の歴史・風土に根差した産業の紹介や、団体利用の際のワークシートなどの種々のツールと ITC を活用した情報システム、スタッフとのコミュニケーションによって、幅広い利用者層に科学の面白さや地域の魅力への気づきが得られるように図っています。



## プラネタリウム

2022 年 3 月に投影機器の全面更新を行いました。静岡県最大のドームに約 1 億個の星を投映できる光学式投影機と、4K デジタルデュアルプロジェクターによる高精細な大型映像が特徴です。タイムリーな天文の話題に加え、地元・浜松をテーマにした映像を織り交ぜて解説員が全編ライブ解説します。



## 特別展・企画展

年間を通じて集客を平準化させ、来館者の体験の質を高めることを目指し、年 4 回の特別展及び企画展を行います。コンテンツは科学館スタッフが内製することを基本としたうえで、地域企業とも連携し、館の常設展や資料等の充実にも繋がります。さまざまな体験によって科学を楽しむことができるようにワークショップ等を組み合わせて実施します。



## 参加型学習（サイエンスショー・ミニワークショップ等）

中央のみらいーらステージで毎日 5 回、職員によるサイエンスショーを行います。楽しみながら予測や推論、証明といった科学のプロセスが体験できます。また、ミニワークショップという 10～15 分ほどでできる工作や実験、観察の体験イベントも毎日開催しています。他、電子顕微鏡を備えたラボで生物などの拡大観察のイベントも行っています。



## 交流活動

地域の教育団体や研究機関、自治体、企業と幅広い連携を持つことで、科学館を核にした交流の場を創出し、中高生を含むボランティア活動と併せて、世代を超えた協働を目指しています。



## 教育団体プログラム

学校等の教育団体に向けたプログラムを提供しています。プラネタリウムで小学 4 年生、6 年生の理科の授業内容を補完する学習番組を投映している他、常設展の展示を用いた特別解説などを設けています。また職員が学校に赴いてサイエンスショーなどを行う「出張プログラム」や、教材貸し出し等も受け付けています。



# サポーター会員（法人・団体）

## 概要

浜松科学館の活動にご賛同いただける法人・団体のみなさまに、科学館の運営を継続的にサポートしていただきます。

期間	1年間（4月1日～3月31日）
会費（年会費）	1口110,000円（消費税10,000円含む）
会費の主な使途	<ul style="list-style-type: none"><li>・特別展・企画展の拡充</li><li>・参加型学習事業の充実</li><li>・プラネタリウム、大型映像番組の拡充</li></ul>
申込・振込	<ul style="list-style-type: none"><li>・入会申込書をご利用ください。</li><li>・お申込み後、指定管理者構成企業（株式会社SBSプロモーション）より請求書を発行いたします。</li><li>・期間途中からのご入会でも年度単位となります。</li></ul>
その他	年報をお送りいたします（次年度6月頃送付予定）

## 特典

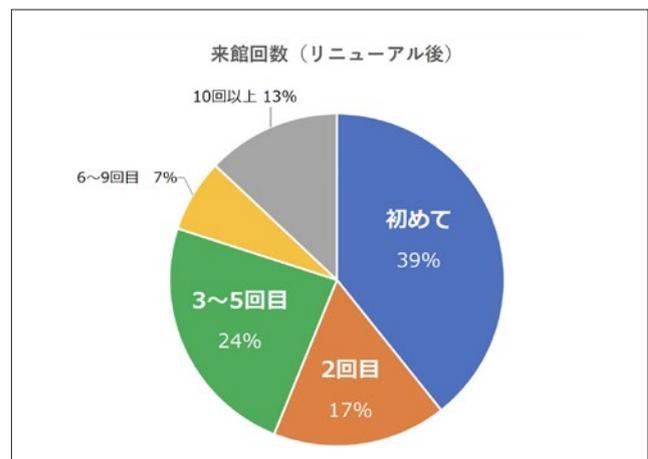
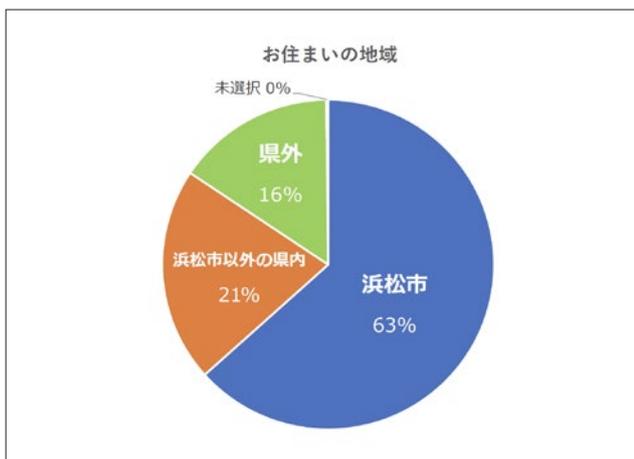
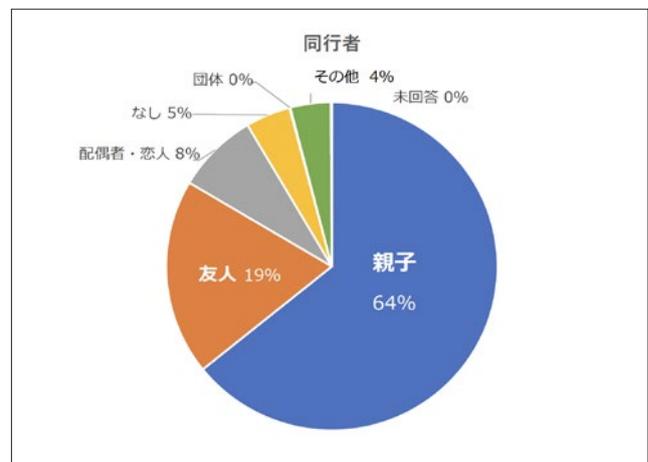
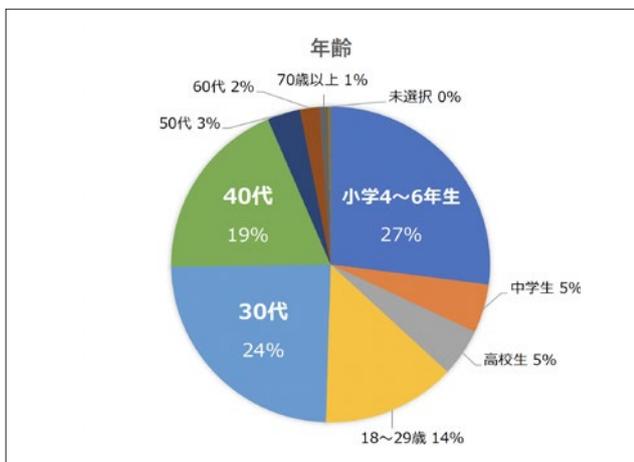
	内容	備考・詳細
特典1	招待券 (常設展 + プラネタリウム観覧)	1口につき10枚
特典2	特別展・企画展招待券	10枚
特典3	特別展・企画展内覧会ご招待	開催日前日の関係者・報道向け内覧会
特典4	ニューズレター「COMPASS」 送付及び社名記載	送付は発行毎（年間5回。部数10部） <ul style="list-style-type: none"><li>・発行部数：約75,000部</li><li>・配布先：浜松市・湖西市・磐田市・袋井市・森町の全小学校（掛川市データ送信）、市内中学校（少数部）、市内公共施設・観光案内所</li></ul> 
特典5	浜松科学館ウェブサイトへの社名掲出	社名掲出（リンク設定なし）
特典6	プラネタリウムドームでの社名放映	番組開始前に社名一覧を放映

# 利用状況等

## 利用状況

年間目標	常設展入場者数 18 万人 プラネタリウム観覧者数 9 万人
利用者数実績 2019年7月～ 2022年3月の累計	<p>【常設展入場者数】  <b>396,805 人</b> ※2020年3月～2020年5月まで臨時休館</p> <p>教育団体利用者数：<b>709 団体 39,237 人</b>          幼稚園・保育園：185 園 10,570 人、小中学校：410 校 24,750 人、          高等学校：14 校 891 人、特別支援学校：24 校 228 人、その他（専門学校等）：76 団体 2,654 人</p> <p>プラネタリウム観覧者数：<b>162,475 人</b>          ※2021年10月～2022年2月まで機器更新工事のため休止</p>
公式ウェブサイト アクセス数 2021 年度	<p>年間ユーザー数：176,031</p> <p>年間ページビュー数：1,069,399</p>

## 利用者属性



# 浜松科学館サポーター会員 募集要項

---

## 1. サポーター会員

- 浜松科学館の使命に賛同し、事業活動を支援しようとする法人及び団体は、サポーター会員となることができます。

## 2. 入会手続

- 会員になることに賛同いただける方は、サポーター会員入会申込書（様式1）を浜松科学館指定管理者までご提出ください。

## 3. 会費

- サポーター会員の年会費は、1口11万円（消費税含む）です。口数に制限はありません。浜松科学館指定管理者が発行する請求書に基づき、指定口座へお振り込みください。
- 会費は年会費となり、年度毎に更新させていただきます。
- 会費は、全額を浜松科学館の事業運営の拡充と科学館が提供するサービスの向上を目的として使用します。

## 4. 会員の特典

- サポーター会員の特典は、浜松科学館指定管理者が別に定めることとします。



---

（お問い合わせ）

浜松科学館（指定管理者：乃村工藝社・SBS プロモーション共同事業体）

株式会社 SBS プロモーション浜松支社

〒430-0927 浜松市中区旭町 11-1 プレスタワー 11F Tel:053-456-0788・Fax:053-456-2409

(様式 1)

## 浜松科学館サポーター会員 入会申込書

株式会社 SBS プロモーション浜松支社 行

Fax 053-456-2409

申込日	年 月 日
法人名 団体名	フリガナ
会費	( ) 円 ※年会費 11 万円
担当者	所属：
	ご担当者名：
	ご連絡先
	電話番号 ( ) - -
	E-mail
住所	〒 -
電話番号	
ニュースレター COMPASS	1. 社名・団体名をサポーター会員一覧に掲載 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない 2. 発行毎（年 5 回）に送付 <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない
備考	ご意見等ございましたらご記入ください

<個人情報の取り扱いについて>

ご記入いただいた個人情報は浜松科学館指定管理者が管理し、会員登録やお知らせの送付以外には使用いたしません。

(申込先)

浜松科学館（指定管理者：乃村工藝社・SBS プロモーション共同事業体）

株式会社 SBS プロモーション浜松支社

〒430-0927 浜松市中区旭町 11-1 プレスタワー 11F Tel:053-456-0788・Fax:053-456-2409